

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」の改訂について

1 概要

「総合戦略（2017改訂版）」について、P D C Aサイクルのもとで、施策や事業の効果検証を行うとともに、県議会でのご論議をはじめ、「地方創生“挙県一致”協議会」、パブリックコメントなどを通じ、県民の皆様のご意見を反映の上、新たな施策や事業を追加・拡充し、県内全体で成果の「好循環」を生み出すべく、「総合戦略（2018改訂版）」への改訂を行う。

◆主な重要業績評価指標数（K P I）：1 6 0項目⇒1 7 1項目（+ 1 1項目）

2 改訂に反映する主な施策や事業（抜粋）

【基本目標1】新しい人の流れづくり

○若者に対する効果的な情報発信や官民連携した移住者の受入れ体制の構築など、「切れ目のない移住促進策」の充実・強化

○消費者庁と連携した「新未来創造プロジェクト」の推進により、本県の先駆的な「消費者行政・教育」の取組みを「徳島モデル」として全国展開

【基本目標2】地域における仕事づくり

○「A I、I o T」等、革新的技術を駆使した「第4次産業革命」の推進による魅力ある雇用の創出

○「徳島阿波おどり空港・新ターミナル」やクルーズ客船を活かしたインバウンド対策の強化等による「戦略的な観光誘客」の推進

【基本目標3】結婚・出産・子育ての環境づくり

○「マリッサとくしま」を核とした新たな結婚支援や、企業主導型保育施設の設置促進など、結婚から子育てまで「切れ目のない支援」の展開

○テレワークの普及促進に向けた、県内企業に対する相談体制の整備やテレワークアドバイザーの養成等による「働き方改革」の推進

【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり

○消費者庁と連携・協働した、指導者育成に向けた研修モデルの構築、とくしま「消費者教育人材バンク」活用等を通じた「新次元の消費者教育」の推進

○「まなびーあ徳島」の新たな10年に向けて、高等教育機関と連携した新コースの開設等を通じた「地方創生人材」の育成